

カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)

専門科目(カウンセリング学位プログラム\_博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OAS0601	カウンセリング方法論基礎I	1	1.0	1	春A 秋C	集中		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	広義のカウンセリング領域における基本概念整理を行い、文献検索による課題の絞りこみや様々な研究方法の概要について習得する。本科目においては広義のカウンセリング領域について基本概念や方法を学ぶことにより、人間の心身及び諸活動に関する幅広い知識と総合的視座を身に付けることを目的とする。他領域の学生にとっても、知識の習得、文献検索、研究方法の修得などから専門知識及び専門技能に必要な倫理を学ぶことが可能となる。	4/14, 4/28, 5/19, 2/9 ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD101	カウンセリング方法論基礎II	2	1.0	1	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	論文の読み方、書き方等研究構想発表に向けた基本を学び、2年生の修士論文中間発表会・口述試験への参加により、自らの研究テーマを検討する。自らの研究構想を発表し、発表に対する助言指導を通して、研究テーマ・指導教員の選択などの検討を進め、修士論文作成への準備とする。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD102	カウンセリング方法論基礎III	2	1.0	1	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	2年生の修士論文中間発表会・口述試験への参加および自らの研究構想発表を通じて、研究テーマの決定・指導教員の選択など、修士論文作成への準備とする。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD103	カウンセリング研究法I	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	修士論文の作成に向けて、各指導教員のゼミに出席し、発表や議論を行う。春学期の指導では、文献レビュー、研究計画の検討、予備調査、研究倫理申請書類の作成を進める。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD104	カウンセリング研究法II	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	修士論文の作成に向けて、各指導教員のゼミに出席し、発表や議論を行う。秋学期の指導では、本調査の実施、データ分析、論文執筆を進める。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD201	カウンセリング心理学	1	2.0	1	春A 春B	木7,8	1F118 講義室	藤生 英行	カウンセリングとは、言語および非言語コミュニケーションを通して、行動変化を試みる人間関係である。その人間関係を研究対象とする、「カウンセリング心理学」に基づき、カウンセラーの意義と役割について明らかにするとともに、カウンセリング関係の成立条件、カウンセラーの資質と能力、職業倫理などを取り上げて、カウンセラーとして期待される態度と行動について学ぶ。授業では配付される講義資料とスライドを中心に進められる。また、カウンセリングの実際をより具体的に理解するために、適宜ワークシート、事例提示等を用いて講義する。受講者はカウンセリングの倫理について授業担当教員と契約を結ぶ必要がある。	01EJ101と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD202	カウンセリング特別研究I	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	修士論文構想発表会に向けて、各研究室の教員の指導を受け、準備を進める。そのうえで、構想発表会にて、全教員の指導を受け、修士論文の執筆をすすめる。この過程において、研究発表のレジュメの作成方法や、パワーポイントによるプレゼンテーションの仕方についても学習する。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD203	カウンセリング特別研究II	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_担当教員	修士論文中間発表会に向けて、各研究室の教員の指導を受け、準備を進める。そのうえで、中間発表会にて、全教員の指導を受け、修士論文の執筆をすすめる。この過程において、研究発表のレジュメの作成方法や、パワーポイントによるプレゼンテーションの仕方についても体験的に学ぶ。さらに、この期間に、研究倫理の申請書類を作成することを通して、研究倫理についての理解を深める。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在籍生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面

OATD204	カウンセリング特別研究III	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)担当教員	修士論文を完成させる。最終的には修士論文最終口述試験にて執筆した論文の内容について発表し、全教員の審査を受ける。審査の結果を踏まえて、自身の修士論文の修正を行う。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在生に限定する。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD301	生涯発達臨床心理学I	1	2.0	1・2	春AB	土2,3	1F118講義室	安藤 智子	胎生期から成人期までの発達とそれを支える環境について概説する。また、乳幼児期から発達過程における心理臨床的な課題や、支援について論じる。特に、実験や観察等の映像も用いながら、具体的な行動のどこに発達的な特徴や支援の視点をみることができるのかを提示する。	01EJ103と同一。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
OATD302	生涯発達臨床心理学II	1	2.0	1・2	春C	火・木7,8	1F118講義室	大川 一郎	人間の生涯の発達の中で特に中高年期に焦点を当てる。「生まれてから死ぬまでの生涯発達の過程における中高年期の位置づけ」「その心理的な意味」「老いるとはどういうことなのか」「加齢に伴い、身体機能、知的機能はどう変化していくのか」「また、そのことが日常生活にどのような変化をもたらすのか」そして、これらの知見を踏まえた上で、問題を抱えた高齢者をどのように理解し、どのように対応していったらいいのか」などのテーマについて実習や事例検討も含めて考えていきたい。	01EJ104, OATB133と同一。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD303	学校心理学	1	2.0	1・2	秋AB	土6,7		飯田 順子	一人ひとりの子どもを対象とした心理教育的援助サービス(アセスメント、カウンセリング、コンサルテーション、コーディネーション)の理論と実践の体系である「学校心理学」について、講義、文献講読、実習を通して学習する。具体的には、現代の子どもがもつ学校生活での苦戦に対応した心理教育的援助サービスについて、実践例を通して検討する。また援助サービスのシステムやコーディネーターの役割について焦点をあてる。 *「学校心理士」申請における必須科目である。	01EJ106と同一。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD304	学校教育相談	1	2.0	1・2					認知行動カウンセリングの視点から、学校教育相談の実践について理解を深める。とくに学校不適応の心理、不登校、いじめ、自殺予防、学校危機介入の課題を取り上げる。 履修学生は、以下のいずれかの授業発表レポートが課される。 教育相談の対象となる病理について、カプラン精神医学テキストをもとに資料を作成し他学生に説明する。	西暦偶数年度開講。 01EJ107と同一。 2021年度開講せず。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD305	健康心理学	1	2.0	1・2	春C 夏季休業中	金7,8 集中		荒井 穂菜美、大塚 泰正	健康に関する科学的な理解を深め、健康心理学や医療心理学について紹介する。 ストレスと心身の疾病の関係や医療現場における心理社会的課題及び必要な支援、認知行動療法について紹介する。	01EJ109と同一。 8/28, 9/4, 9/11, 9/18, 9/25 オンライン(オンデマンド型)
OATD306	職場のメンタルヘルス	1	2.0	1・2	秋AB	金7,8		大塚 泰正	本講義では職場のメンタルヘルスに関する一次予防から三次予防までの幅広い話題(カウンセリング、教育研修、職場復帰支援など)について解説する。単に講師が講義を行うだけでなく、受講生参加型の講義を行う。なお、職場のポジティブ・メンタルヘルスに関するグループまたは個人発表が課される。	01EJ180, OATB131と同一。 ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD307	組織心理学	1	2.0	1・2	秋C	木7,8,土4,5	1F118講義室	岡田 昌毅	組織とは、人間からなり人間のためにある。その中で人間同士の相互作用により生じてくる心理学的・行動学的特性について学び、組織の在り方、制度、組織間の連携および運営などについて企業組織をベースに概観する。さらに、それぞれの受講者が所属する組織について事例発表、およびケーススタディを通じ、組織心理学に関する実際の課題について議論する。	01EJ123と同一。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD308	キャリア心理学	1	2.0	1・2	秋AB	土4,5	1F118講義室	岡田 昌毅	キャリア・カウンセリングの基礎である「キャリアの心理学」を概説し、その理論的背景であるキャリア関連の諸理論・アプローチを紹介する。さらに実際のキャリア・インタビューを通じて、諸理論・アプローチの現実への応用についてグループ毎に整理し、全体発表・討議を実施する。	01EJ110, OATB134と同一。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD309	人格心理学	1	2.0	1・2	春AB	月7,8	1F119講義室	笠井 仁、原田 隆之	心理学における重要な構成概念である人格(パーソナリティ)について、その概念、理論を解説するとともに、人格査定(心理テスト)について学ぶ。さらに、人格の障害としてのパーソナリティ障害について、その疾病概念、診断基準、病態、治療等について解説するとともに、他の精神疾患などの関連について解説する。	01EJ121と同一。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)対面

OATD310	人間関係論	2	2.0	1・2	春B	日2-5		松井 豊	現代社会の対人関係に関するトピックスを取り上げ、研究の動向を紹介する。	O1EJ122と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面 開講日程: 5/16, 5/23, 5/30, 6/6, 6/13 2-5限
OATD311	非行・犯罪心理学	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8	1F118 講義室	原田 隆之	非行・犯罪について、心理学的な観点から、社会的な不適応行動としてとらえ、その要因を生物学的、心理学的、社会的観点から多面的にとらえるとともに、非行・犯罪のアセスメント、治療方法について実践的に解説する。	O1EJ183, OATB135と同一。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) 対面
OATD312	家族心理学	1	1.0	1・2	秋C春季 休業中	集中		田附 あえか	家族心理学や家族療法に関する基本的な理論の学習とロールプレイを組み合わせることで、理論を実践的に学習する。まず、家族の構造と関係性、コミュニケーション理論、家族発達理論等について学び、問題をエコシステムに見立てる方法を学ぶ。その上で、家族・組織の中で、課題を抱える人に対するシステム・アプローチの実際を、ロールプレイ等を通して実践的に学ぶ。	O1EJ130と同一。 1/8, 1/22, 2/6, 2/19, 3/5 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
OATD313	グループプロセス	1	2.0	1	春AB	土6,7	1F118 講義室	飯田 順子	グループプロセスについて体験的に理解し、学校、組織、地域におけるグループプロセス(グループカウンセリング、相互コンサルテーション、コーディネーション)について知識と方法を獲得する。またコミュニティアプローチをもちいて、グループづくり、傾聴、援助的関わりについて、体験的に学習する。	O1EJ119と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)
OATD314	心理・教育アセスメント	1	2.0	1	春AB	金7,8	1F118 講義室	大川 一郎	心理臨床場面においては、まず、問題となる心理・行動を明確にした上で、その原因を探り、解決への糸口を探っていく。この一連の過程の中で、重要な役割を担っているのが心理・教育アセスメントである。本講義においては、まず、心理・教育アセスメントの意義と全体像を理解するために実践例を詳細に報告する。その上で、心理検査の標準化の過程、活用法について知能検査を中心にその理論的背景、実施法、採点法、解釈および活用する方法について学ぶ。その上で、産業領域、学校・教育領域、病院臨床領域、発達・福祉領域におけるアセスメントの実際について学んでいく。	O1EJ120と同一。 オンライン(同時双方向型) 対面
OATD315	ヘルピング・スキル	1	2.0	1・2	秋AB	木7,8		藤生 英行	ヒューマン・サービス(心理・医療・教育・福祉・司法・矯正・産業・官公庁)で必要とされる援助スキル全般を学習する。	西暦奇数年度開講。 O1EJ148と同一。 対面
OATD316	カウンセリング方法論	1	2.0	1・2	秋AB	土2,3	1F118 講義室	安藤 智子	カウンセリングに関する基本的な知識や技術を習得する。カウンセリングで取り扱われる様々な問題について体験的に理解し、より効果的な援助を実践することができることをめざす。	O1EJ149と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)
OATD317	心理療法	1	2.0	1・2					心理療法は人間の心にもつかわる諸問題の理解と援助に関する学問である。この授業では、心理臨床及び臨床心理学の歴史的背景、基礎となる理論、領域と対象、援助の実際、研究の現状について事例研究も交えながら、学習していく。	西暦偶数年度開講。 O1EJ105と同一。 2021年度開講せず。
OATD318	認知行動療法	1	2.0	1・2	秋C	集中		藤 桂, 加藤 典子	認知行動療法の基礎となる学習理論、その応用となる技法の紹介を行う。さらに認知行動療法における治療の実際について概説する。	O1EJ185と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)
OATD319	心理診断法	1	2.0	1・2	秋C春季 休業中 夏季休業 中	集中			心理診断というのは、何のために行われるのか、どのようにおこなわれるべきなのかということについて、科学的、実証的な基盤に基づいて理解することをめざす。その上で、さまざまな心理診断の方法を紹介し、心理診断法の1つの方法である心理検査を紹介する。さらに具体的な実践例を紹介しながら、心理診断が活用できる可能性とその限界について学ぶことをめざす。	O1EJ128と同一。 8/28, 8/29, 2/13, 2/19, 3/5 オンライン(同時双方向型)

OATD321	心理・教育統計法	1	2.0	1	春AB	土4,5		藤 桂, 藤生 英行	社会科学における統計学の用い方の基礎を解説する。本講義は、「社会調査法」「データ解析法」履修のための基本要件である。	O1EJ115, OATB060と同一。 O1EJ115, OATB060と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)
OATD322	社会調査法	2	2.0	1	春C 夏季休業中	土4-6 土7 集中	1F118 講義室	大塚 泰正	社会調査のスキル習得のために実習を行う。グループで小規模な調査を行い、データ解析を体験する。本実習は、カウンセリング学位プログラム所属の学生で「心理・教育統計法」を受講済みであることを受講要件とする。	O1EJ116と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型) 対面 実施日 程: 6/26, 7/3, 7/10, 7/24, 7/31, 8/7, 8/28, 9/11, 9/18, 9/25
OATD323	データ解析法	2	2.0	1	秋AB	土6,7	4F410P C室	藤 桂	研究に必要なデータ解析の具体的な手法について、統計解析ソフト(SPSS)を用いて実習する。本授業は、原則として「心理・教育統計法」「社会調査法」を受講済みであることを基本要件とする。	O1EJ118と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
OATD324	事例研究法	1	2.0	1・2	秋A	集中		原 恵子	事例研究法は質的研究方法論の一つであり、事例研究のアプローチや質的なデータを用い、あるリサーチ・クエスチョンに答えようとすることを目的とする。質的研究の対象は個人、事象、小集団、組織などであり、広範囲の学問領域、特に人間科学における実践的、臨床的領域で多く用いられている。本講座では心理学における質的研究や調査的面接法に関し演習を通して理解し、質的分析の一つである修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ(M-GTA)について理論と実際の適用例を紹介する。	O1EJ182と同一。 10/3, 10, 17, 24(日曜2-6限) ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 実施形態未定
OATD325	エビデンス・ベースト・プラクティス特論	1	2.0	1・2					臨床心理学におけるエビデンスに基づく実践について、理念や概念だけでなく、必要なスキルを実践的に学ぶ。	西暦偶数年度開講。 O1EJ189と同一。 2021年度開講せず。
OATD401	人間行動基礎論I	1	1.0	1・2					授業概要: カウンセリングの学習と実践の基礎として、生物としての人間の行動の生理学的な背景について論議する。  目的・ねらい: 生物としての人間の行動の生理学的な背景について理解し、カウンセリングの学習と実践の基礎を築く。	西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 その他の実施形態
OATD402	人間行動基礎論II	1	1.0	1・2					授業概要: カウンセリングの学習と実践の基礎として、人の言語使用についての諸問題を考察する。  目的・ねらい: 人の言語使用の諸問題について理解し、カウンセリングの学習と実践の基礎を築く。	西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 その他の実施形態
OATD403	人間行動基礎論III	1	1.0	1・2	通年	集中		原田 隆之	授業概要: カウンセリングの学習と実践の基礎として、人間の記憶と認知過程について、特に記憶を中心に論議する。  目的・ねらい: 人間の記憶と認知過程について理解し、カウンセリングの学習と実践の基礎を築く。	西暦奇数年度開講。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 その他の実施形態
OATD404	人間行動基礎論IV	1	1.0	1・2	通年	集中		藤 桂	授業概要: カウンセリングの学習と実践の基礎として、人間の知覚についての諸問題を論議する。  目的・ねらい: 人間の知覚に関する諸問題について理解し、カウンセリングの学習と実践の基礎を築く。	西暦奇数年度開講。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 その他の実施形態

OATD405	生涯発達カウンセリング特講I	1	1.0	1・2	秋C	集中	原田 隆之, 安藤 智子, 原 恵子	<p>授業概要: カウンセリングや心理療法等に関する知見を参考に、カウンセリング領域・心理療法領域における複数のトピックスに関する現状と課題を討論する。外部からの講師を招いた話題提供、およびグループ討議・ケース検討・ロールプレイング等の演習を通して学習する。</p> <p>目的・ねらい: 1. カウンセリング領域・心理療法領域の最新トピックスについて学ぶ。2. カウンセリングの知識や技術が、どのように現場で生かされているかということを考える。3. 修了後、自分が現在学んでいることをどのように生かしていくか、ということをも具体的に考える。</p>	<p>西暦奇数年度開講。 01EJ201と同一。 2/8. 15. 22. 3/1(火曜7.8限)、3/6(日曜2.3限) ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面</p>
OATD406	生涯発達カウンセリング特講II	1	1.0	1・2				<p>授業概要: キャリアカウンセリングやコミュニティ心理学等に関する知見を参考に、「家族・福祉領域におけるカウンセリング」における複数のトピックスに関する現状と課題を討論する。外部からの講師を招いた話題提供、およびグループ討議・ケース検討・ロールプレイング等の演習を通して学習する。</p> <p>目的・ねらい: 1. 家族・福祉領域のカウンセリングの最新トピックスについて学ぶ。2. カウンセリングの知識や技術が、どのように現場で生かされているかということを考える。3. 修了後、自分が現在学んでいることをどのように生かしていくか、ということをも具体的に考える。</p>	<p>西暦偶数年度開講。 01EJ202と同一。 2021年度開講せず。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面</p>
OATD407	生涯発達カウンセリング特講III	1	1.0	1・2	秋C	集中	飯田 順子, 藤生 英行, 原 恵子	<p>授業概要: 学校カウンセリングに関する知見を参考に、「教育・学校領域におけるカウンセリング」における複数のトピックスに関する現状と課題を討論する。外部からの講師を招いた話題提供、およびグループ討議・ケース検討・ロールプレイング等の演習を通して学習する。</p> <p>目的・ねらい: 1. 教育・学校領域のカウンセリングの最新トピックスについて学ぶ。2. カウンセリングの知識や技術が、どのように現場で生かされているかということを考える。3. 修了後、自分が現在学んでいることをどのように生かしていくか、ということをも具体的に考える。</p>	<p>西暦奇数年度開講。 01EJ203と同一。 1/11. 18. 25. 2/1(火曜7.8限)、2/6(日曜4.5限) ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面</p>
OATD408	生涯発達カウンセリング特講IV	1	1.0	1・2				<p>授業概要: キャリア心理学やカウンセリング心理学等を基盤とするキャリアカウンセリング・キャリア支援に関する理解を深め、「産業領域におけるカウンセリング」における複数のトピックスに関する現状と課題を討論する。外部からの講師を招いた話題提供、およびグループ討議・ケース検討・ロールプレイング等の演習を通して学習する。</p> <p>目的・ねらい: 1. 産業領域のカウンセリングの最新トピックスについて学ぶ。2. カウンセリングの知識や技術が、どのように現場で生かされているかということを考える。3. 修了後、自分が現在学んでいることをどのように生かしていくか、ということをも具体的に考える。</p>	<p>西暦偶数年度開講。 01EJ204と同一。 2021年度開講せず。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面</p>
OATD501	生涯発達カウンセリング基礎面接実習	3	1.0	1	春C	土2,3	安藤 智子, 大川 一郎, 岡田 昌毅, 原田 隆之, 藤生 英行, 飯田 順子, 大塚 泰正, 笠井 仁	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室心理相談部主催で行われるケースカンファレンスへの参加ならびに各教員によって行われる実習指導を通じて、相談実習に関する基礎的技術や相談内容のまとめと報告の方法を学ぶ。 ※本実習を履修する場合は、「カウンセリング心理学」を履修済みもしくは履修中であること。 【目的・ねらい】 相談の実例を通じた学習を通じて、カウンセリング各理論の理解を深めるとともに、相談記録のまとめ方や発表方法に関する基礎的理解を深める。</p>	<p>01EJ161と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面</p>

OATD502	生涯発達カウンセリング 応用面接実習	3	1.0	2	秋C	土2,3	安藤 智子, 大川 一郎, 岡田 昌毅, 原田 隆之, 藤生 英行, 飯田 順子, 大塚 泰正, 小玉 正博	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室心理相談部主催で 行われるケースカンファレンスへの参加ならびに 各教員によって行われる実習指導、同相談室での 相談研修活動等を通じて、相談技術の向上とカウ ンセリング各理論の実践への応用方法を学び、対 人援助における基礎的スキルを習得する。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基 礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得 した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例を通じた学習を通じて、諸講義で学ん だカウンセリング各理論が実際の相談場面でのど のように応用されているのかについての理解を深め る。	01EJ162と同一。 ・受講は、カウンセ リング学位プログラム (博士前期課程)および 生涯発達専攻カウンセ リングコースの在学 生に限る。 オンライン(同時双方 向型) 対面
OATD503	生涯発達カウンセリング 特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	大川 一郎, 飯田 順子	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、生 涯発達に関連した相談実習活動に参加し、それ に対して指導助言を受けることを通じて、相談技 術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基 礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得 した学生に限る。 【目的・ねらい】 生涯発達に関連した相談の実例に参加し、今 まで学習したカウンセリング各理論を実践活動 の中で応用することを通じて、対人援助技術を 向上させることを目指す。	01EJ163と同一。 ・受講は、カウンセ リング学位プログラム (博士前期課程)および 生涯発達専攻カウンセ リングコースの在学 生に限る。 オンライン(同時双方 向型) 対面
OATD601	産業カウンセリング特 別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	岡田 昌毅, 大塚 泰正	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、産 業・組織領域に関連する相談実習活動に参加し 、それに対して指導助言を受けることを通じて、 相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基 礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取 得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセ リング各理論を実践活動の中で応用すること通 じて、対人援助技術を向上させることを目指す。	01EJ164と同一。 ・受講は、カウンセ リング学位プログラム (博士前期課程)および 生涯発達専攻カウンセ リングコースの在学 生に限る。 オンライン(同時双方 向型) 対面
OATD602	非行・犯罪心理学特 別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	原田 隆之	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、非 行・犯罪心理学領域に関連する相談実習活動に 参加し、それに対して指導助言を受けることを 通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基 礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取 得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセ リング各理論を実践活動の中で応用すること通 じて、対人援助技術を向上させることを目指す。	01EJ172と同一。 ・受講は、カウンセ リング学位プログラム (博士前期課程)および 生涯発達専攻カウンセ リングコースの在学 生に限る。 オンライン(同時双方 向型) 対面
OATD603	教育カウンセリング特 別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	藤生 英行	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、教 育に関連する相談実習活動に参加し、それ に対して指導助言を受けることを通じて、相談 技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基 礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取 得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセ リング各理論を実践活動の中で応用すること通 じて、対人援助技術を向上させることを目指す。	01EJ165と同一。 ・受講は、カウンセ リング学位プログラム (博士前期課程)および 生涯発達専攻カウンセ リングコースの在学 生に限る。 オンライン(同時双方 向型) 対面
OATD604	家族カウンセリング特 別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	安藤 智子	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、親 子関係及び家族心理学領域に関連する相談実 習活動に参加し、それに対して指導助言を受 けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基 礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取 得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセ リング各理論を実践活動の中で応用すること通 じて、対人援助技術を向上させることを目指す。	01EJ166と同一。 ・受講は、カウンセ リング学位プログラム (博士前期課程)および 生涯発達専攻カウンセ リングコースの在学 生に限る。 オンライン(同時双方 向型) 対面

OATD605	学校カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	飯田 順子	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、学校心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ167と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD606	健康心理カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	大塚 泰正	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、健康心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ168と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD607	精神衛生カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	大川 一郎, 安藤 智子	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、メンタルヘルス領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ169と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD608	臨床心理カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	藤生 英行, 岡田 昌毅, 飯田 順子	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、臨床心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ170と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面
OATD609	生涯発達カウンセリング実践面接実習	3	2.0	2				<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室における相談室事例への継続的な関与とそれに対する指導助言を受けることを通じて、実践的な相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し単位を取得し、特別面接実習のいずれか1科目を選択した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例に継続的に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	西暦偶数年度開講。 01EJ171と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 オンライン(同時双方向型)対面